

令和元年度一般会計決算概要（剰余金）

令和2年7月31日 主計簿締切り時点
（単位：億円、単位未満切捨）

予算(補正後)

決算

歳入 歳出

歳入 歳出

前年度剰余金	11,186
公債金収入	370,818
[建設公債 91,437]	
[特例公債 279,381]	
税外収入	62,712
税 収	601,800
○ 主なもの	
・ 所 得 税	190,640
・ 消 費 税	190,620
・ 法 人 税	117,150

前年度からの繰越額	50,766
歳出予算額	1,046,516
○ 主なもの	
・ 社会保障関係費	340,623
・ 文教及び科学振興費	63,178
・ 国債費	225,062
・ 地方交付税交付金等	160,324
・ 防衛関係費	56,748
・ 公共事業関係費	84,752
・ その他	115,826

前年度剰余金	67,227
(含む繰越財源)	
公債金収入	365,818
[建設公債 91,436]	
[特例公債 274,381]	
税外収入	74,162
税 収	584,415
○ 主なもの	
・ 所 得 税	191,706
・ 消 費 税	183,526
・ 法 人 税	107,971

65,780	翌年度への繰越額
5,274	平成30年度までに発生した剰余金の使用残額
17,838	歳出の不用
▲ 10,934	歳入の増▲減
支出済歳出額	1,013,664
○ 主なもの	
・ 社会保障関係費	335,006
・ 文教及び科学振興費	59,105
・ 国債費	222,857
・ 地方交付税交付金等	160,324
・ 防衛関係費	56,266
・ 公共事業関係費	76,096
・ その他	104,008

[歳入予算額]
1,046,516

[歳出予算現額]
1,097,283
(前年度からの繰越額
を引くと1,046,516)

[収納済歳入額]
1,091,623

[支出済歳出額]
1,013,664
(財政法41条剰余金を
加えると1,091,623)

65,780	翌年度への繰越額	}	差引剰余金(財政法41条) 77,959 → 令和2年度の 歳入へ繰入れ
5,274	平成30年度までに発生した剰余金の使用残額		
17,838	歳出の不用		
▲ 10,934	歳入の増▲減		
6,903	新規発生剰余金		
▲ 51	復興費用及び復興債 償還費用財源		
純剰余金	6,852		(財政法6条)

[参考] 令和元年度剰余金の内訳

区 分	金 額
1 収納済歳入額	1,091,623
2 支出済歳出額	1,013,664
3 財政法41条剰余金	77,959 (1-2)
4 前年度までの剰余金の使用残額	5,274
5 繰越予算財源	65,780
6 新規発生剰余金	6,903 (3-4-5)
歳入の増▲減	▲ 10,934
歳出の不用	17,838
7 復興費用及び復興債償還費用財源	51
8 財政法第6条の純剰余金	6,852 (6-7)